

SAKURA LABO でアート作品を常設展示します

公益財団法人川崎市産業振興財団（理事長・三浦 淳、以下「財団」という。）とNPO 法人 studio FLAT（理事長・大平 暁、以下「studio FLAT」という。）は、協働アート活動「SDGs ART SPACE」を行います。

財団が運営する川崎市産業振興会館内に開設した SAKURA LABO にてNPO 法人が関わるアート作品を展示します。

展示作品は、市内初のギャラリーを持った生活介護事業所として、人と地域に開かれた事業所を開設し活動している幸区の studio FLAT に所属している作家の作品です。

1 協働アート活動「SDGs ART SPACE」について

障がいのあるなしに関わらず作品の魅力そのものを“FLAT”に感じてもらうとともに、障がいのある人たちのアートによる共生、経済的な自立を支援しながら、「障がい者アート」などの特別な呼称をされない社会を目指し、財団と studio FLAT が協働して取組む展示活動です。

2 具体的な展示活動の内容

財団は SAKURA LABO 内に展示場所を提供します。studio FLAT は所属する作家の5～6作品を、2～3か月ごとに入替えながら常設展示し、SAKURA LABO の雰囲気・環境向上を図るとともに、「SDGs ART SPACE」の趣旨等を広く周知していきます。

3 展示場所

かわさき生産性向上支援スペース（愛称：SAKURA LABO）

川崎市産業振興会館3階に本年8月に開設した、新型コロナウイルス感染拡大防止と新しい生活様式に対応した働き方を促進するためのスペースです。

URL <https://kawasaki-sanshinkaikan.jp/sakuralabo.html>

4 展示の開始

令和3年10月25日（月）より

5 展示作品の販売

作品は、studio FLAT の公式サイトで販売します。

URL <https://studioflat.thebase.in>



初回展示予定の作品の一部

【問い合わせ先】川崎市産業振興財団 事業推進課 / 酒井・八木

電話 044-548-4117、メール sakuralabo@kawasaki-ne.ne.jp

NPO 法人 studio FLAT / 大平

電話 044-200-4664、メール info@studioflat.or.jp